

第110回医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

C 問題 第 16 問

16 52歳の男性。墜落外傷で尿道からの出血が止まらないため救急車で搬入された。自宅の庭木の手入れ中に誤ってはしごから墜落した。殿部の痛みのため歩けず、尿道からの出血が止まらないため救急車を要請した。意識は清明。体温 36.0℃。脈拍 110/分、整。血圧 90/58 mmHg。呼吸数 20/分、整。SpO₂ 100% (リザーバー付マスク 10 L/分 酸素投与下)。頭頸部と胸腹部とに変形、外傷、皮下血腫および圧痛を認めない。四肢に擦過創を認める。殿部の腫脹と疼痛とを認める。外尿道口から持続的な出血を認める。ポータブルエックス線写真で骨盤骨折を認める。呼吸と循環の補助を開始するとともに、尿量測定のため尿道カテーテル留置を検討することとなった。

挿入する前に行うべきなのはどれか。

- a 剃毛
- b 直腸指診
- c 尿定性検査
- d 血液凝固検査
- e 骨盤部用手圧迫

(採点上の取り扱い)

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

(理由)

問題として適切であるが、必修問題としては妥当でないため。